

# 2014年9月期 決算説明

2014年11月13日

このプレゼンテーション資料には、2014年11月13日現在の経営陣の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれています。経済情勢などに関わるリスクや不確定要因により実際の業績が記載の予測と異なる可能性があります。  
なお、数値は表示単位未満四捨五入で表示しています。



# 建設受注高（単体）

(単位:億円)	14/3期		
	第2四半期		通期
	実績	進捗率	実績
<b>土木受注</b>	<b>331</b>	<b>44.6%</b>	<b>741</b>
一国内官庁	302	47.6%	635
一国内民間	28	30.1%	93
一海外	0	3.9%	13
<b>建築受注</b>	<b>313</b>	<b>63.5%</b>	<b>494</b>
一国内官庁	46	51.2%	90
一国内民間	243	64.7%	376
一海外	24	86.7%	28
<b>建設受注計</b>	<b>644</b>	<b>52.2%</b>	<b>1,234</b>

	15/3期			
	第2四半期		通期	
	実績	前年同期比増減率	進捗率	
			計画	
	<b>525</b>	<b>59.0%</b>	<b>68.2%</b>	※ 770
	468	54.9%	69.8%	670
	57	104.5%	71.5%	80
	0	-7.6%	2.3%	20
	<b>283</b>	<b>-9.7%</b>	<b>62.9%</b>	<b>450</b>
	41	-11.6%	50.8%	80
	232	-4.5%	68.3%	340
	10	-57.6%	34.3%	30
	<b>808</b>	<b>25.6%</b>	<b>66.3%</b>	<b>1,220</b>

※土木受注の通期計画770億円については、当初計画620億円から150億円増額している。

- 土木部門：官庁工事における総合評価入札方式の取組強化を継続。第1四半期に大型工事の受注もあり、前年同期比プラス195億円。
- 建築部門：労務不足による労務費高騰・物価高騰を考慮し、採算重視の受注方針を徹底。前年同期比マイナス30億円となるも、官庁・民間とも計画以上の受注を確保。

# 連結比較損益計算書

(単位:億円)	14/3期				15/3期				
	第2四半期			通期	第2四半期			通期	
	実績	進捗率	実績	実績	前年同期 比増減率	進捗率	計画		
売上高	508	46.5%	1,092	550	8.4%	46.6%	1,180		
【参考】単体土木完工高	251	45.8%	548	291	16.0%	46.9%	620		
【参考】単体建築完工高	239	46.7%	511	244	2.1%	45.9%	532		
売上総利益(率)	20 4.0%	31.6%	64 5.9%	31 5.7%	55.4%	44.7%	70 5.9%		
【参考】単体土木完工利益	13 5.1%	33.0%	39 7.0%	18 6.3%	43.3%	46.1%	40 6.4%		
【参考】単体建築完工利益	3 1.4%	21.1%	16 3.2%	10 4.1%	187.8%	43.7%	23 4.3%		
一般管理費(率)	23 4.5%	48.8%	47 4.3%	24 4.3%	3.3%	48.9%	48 4.1%		
営業利益(率)	-3 -0.5%	-	17 1.6%	8 1.4%	-	-	22 1.9%		
経常利益(率)	-6 -1.2%	-	10 0.9%	5 1.0%	-	-	13 1.1%		
当(四半)期純利益(率)	-7 -1.3%	-	9 0.8%	4 0.8%	-	-	10 0.8%		

- 売上高：土木部門・建築部門とも、繰越工事が順調に進捗、各々、前年同期比でプラス40億円・プラス5億円。
- 売上総利益：土木部門は売上高増加及び繰越工事の利益回復により前年同期比プラス5億円。建築部門は利益率の改善により前年同期比プラス6億円。
- 四半期純利益：一般管理費、営業外損益とも前年並みに推移し、前年同期比プラス11億円。

# 連結比較貸借対照表

(単位:億円)	14/3期		15/3期	
	第2四半期 実績	通期 実績	第2四半期 実績	14/3通期 比増減
<b>資産</b>				
一現金・預金	70	95	111	16
一受取手形・完成工事未収入金等	408	446	447	1
一販売用不動産	10	9	9	0
一未成工事支出金等	24	20	31	11
一その他流動資産	74	80	85	6
一固定資産	212	210	195	-15
<b>資産合計</b>	<b>798</b>	<b>859</b>	<b>878</b>	<b>20</b>
<b>負債</b>				
一支払手形・工事未払金等	362	361	364	3
一短期借入金	108	122	136	14
一未成工事受入金	53	70	71	1
一その他債務	159	175	169	-6
<b>負債合計</b>	<b>682</b>	<b>728</b>	<b>740</b>	<b>12</b>
<b>純資産</b>	<b>115</b>	<b>131</b>	<b>138</b>	<b>8</b>
(自己資本比率)	14.5%	15.2%	15.8%	0.5%

- シンジケートローンは9月にリファイナンス完了。(組成額131億円)
- 四半期純利益の計上等により純資産は8億円増加。 自己資本比率は15.8%

# 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:億円)	13/3期	14/3期		15/3期	
	第2四半期 実績	第2四半期 実績	通期 実績	第2四半期 実績	前年同期 比増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	47	13	26	-12	-26
－営業利益＋減価償却費	-3	-0	22	10	10
－債権債務増減等	52	16	8	-21	-37
－営業外収支等調整	-3	-2	-4	-2	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	-3	-0	-3	14	15
財務活動によるキャッシュ・フロー	-2	-63	-49	14	77
計（キャッシュ増減）	42	-50	-25	16	66
現金及び現金同等物の期末残高	91	69	93	110	41

- 営業キャッシュフロー：営業利益と同水準のキャッシュフローは確保。ただし売上高増加等に伴う運転資本の増加によりマイナス12億円。
- 投資キャッシュフロー：投資有価証券売却によりプラス14億円。
- 財務キャッシュフロー：借入金の増加（シンジケートローン増額等）によりプラス14億円。

# 基本戦略の取組み

## 土木

### 基盤強化に向けての戦略的な案件取組

#### 総合評価方式の継続的取組強化

- 技術提案履行状況の評価分析を行い次回提案への反映・改善
- 案件選別、重点案件のダブルチェック体制を確立し積算精度向上

#### 看板工種でのシェア確保 (トンネル シールド ダム)

- 優位性のある案件を選別受注
- 自社保有技術の提案営業を推進

#### ベース収益源の利益底上げ

- 都市再生案件の応札基準の受注時利益率引上げ

### 重点マーケットへの取組み

#### 震災復興事業

- 復興道路(トンネル)及び、受注済工事を拠点に案件絞込み

#### 東京五輪/中央リニア新幹線

- 東京五輪：都市再生・インフラ案件を軸に案件選別
- 中央リニア新幹線：当社得意とするトンネル案件を中心に取組

## 建築

### 不採算/低採算工事の徹底排除

#### 取組体制と本支店連携機能強化

- 案件選択基準の策定による審査強化
- 支店専門委員を選任、施工計画・見積参画(特殊建物対応)

### 「最良」顧客づくりの展開

#### ソリューション志向の徹底「特命化」の推進

- 本支店連携による顧客関係強化を全国的に展開
- 地域密着の工務店型建築スタイルの推進

### 耐震ソリューション営業の展開

#### 耐震RN対応から新築案件適用への領域拡大

- トグル制震技術および補完/派生技術の展開

# 主要受注工事 (7月~9月)

## 土木

(単位:百万円)

工事名	発注者	官民区分	施工区分	工事区分	震災	受注金額(当社)
香東川総合開発事業 柵川ダム本体建設工事	香川県	官庁/地方	JV非代表	ダム		5,265
国道45号 陸前高田道路工事	国土交通省東北地方整備局	官庁/中央	単独	土工	○	2,640
杉並区善福寺二丁目、上荻四丁目付近善福寺川流域合流改善貯留施設設置工事	東京都下水道局	官庁/地方	単独	シールド		1,963
一級河川 左門殿川防潮堤補強工事(左門橋下流左岸)H26その1	大阪府	官庁/地方	単独	海洋・河川		1,215
平成26年度南海トラフ巨大地震亜炭鉱跡防災モデル事業 第2期防災工事	御嵩町	官庁/地方	JV代表	その他		937
ふらの農業水利事業 東郷ダム洪水吐等改修建設工事	北海道開発局旭川開発建設部	官庁/中央	JV代表	ダム		881
平成26年度糸満高架橋上部工(上りP5~P8)工事	内閣府 沖縄総合事務局	官庁/中央	JV代表	橋梁		867
船橋市西浦下水処理場建設工事その12	日本下水道事業団	官庁/中央	単独	開削		555
仙台東災害復旧関連区画整理事業 六郷2ブロック区画整理(その2)工事	農林水産省東北農政局	官庁/中央	単独	土工	○	415
平成26年度南海トラフ巨大地震亜炭鉱跡防災モデル事業 第1期防災工事	御嵩町	官庁/地方	JV代表	その他		388

## 建築

(単位:百万円)

工事名	発注者	官民区分	施工区分	工事区分	震災	受注金額(当社)
(仮称)ワコール新京都ビル新築工事	株式会社ワコールホールディングス	民間	単独	非住宅		6,395
(仮称)田端IIプロジェクト	東京建物株式会社	民間	単独	住宅		1,410
プレミスト上織リバーサイド新築工事	大和ハウス工業株式会社	民間	単独	住宅		1,095
(仮称)東区北19条東1丁目マンション新築工事	京阪電鉄不動産株式会社	民間	単独	住宅		880
平成26年度 静岡県富士水泳場天井改修工事	静岡県	官庁	単独	RN		775
<仮称>水道町共同住宅新築工事	双日新都市開発株式会社 株式会社ディアライフ	民間	単独	住宅		739
南三陸町志津川東(第1)地区災害公営住宅建設工事(第1工区)	独立行政法人都市再生機構	官庁	JV代表	住宅	○	677
南三陸町志津川東(第1)地区災害公営住宅建設工事(第2工区)	独立行政法人都市再生機構	官庁	JV代表	住宅	○	614
フローレンス光南町シティレジデンス新築工事	章栄不動産株式会社	民間	JV代表	住宅		609
梅田セントラルビル 3階~8階入居に伴うA工事、共用部改修工事	平成ビルディング株式会社	民間	単独	RN		505

※設計変更を除く上位10件